

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

2022 年 5 月 31 日

静岡県知事
川勝 平太

殿

提出者

住 所 栃木県大田原市北金丸2600-1

氏 名 学校法人国際医療福祉大学

理事長 高木 邦格

電話番号 0287-24-3000

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	国際医療福祉大学 熱海病院
事業場の所在地	静岡県熱海市東海岸町13-1
計画期間	2022年4月～2023年3月

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	医療業
② 事業の規模	許可病床269床
③ 従業員数	765名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	廃棄物発生→産業廃棄物保管庫→排出(収集運搬委託業者)→中間処理

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)			
医療関係機関 管理者	静岡県熱海市東海岸町13-1 国際医療福祉大学熱海病院	院長 池田 佳史	電話 0557-81-9171
(特別)管理産業廃棄物 管理責任者	静岡県熱海市東海岸町13-1 国際医療福祉大学熱海病院	院長 池田 佳史	電話 0557-81-9171
(特別)管理産業廃棄物処理計画 総轄責任者	静岡県熱海市東海岸町13-1 国際医療福祉大学熱海病院	院長 池田 佳史	電話 0557-81-9171
(特別)管理産業廃棄物処理計画 作成部署	静岡県熱海市東海岸町13-1 国際医療福祉大学熱海病院	管理課	電話 0557-81-9171
都道府県等 廃棄物担当部局	静岡県熱海保健所環境衛生課		電話 82-9111
院内清掃業者	東京都港区南青山1-24-1 (株)医療福祉運営機構	代表取締役 中島 剛	電話 03-5770-3781
収集運搬業者	小田原市南鴨宮3-34-31 株式会社 大相	代表取締役 芦川 義直 担当 塚越 慶太	電話 0465-47-1414
中間処理業者	大阪市西淀川区佃6-4-8 株式会社 共英メソナ	代表取締役 高島 浩司 担当 森本 徹男	電話 06-472-9958

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	排 出 量	187.937 t	0.334 t
	(これまで実施した取組) 感染性廃棄物の分別方法の再徹底を行った。新型コロナウイルス感染症対策として个人防护具の正しい装着と廃棄方法の再確認を行った。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	排 出 量	158.060 t	0.317 t
	(今後実施する予定の取組) 新型コロナウイルス感染症対策の个人防护具の消費量増大に伴い、廃棄量も増えているため、正しい装着と廃棄方法の再徹底を継続する。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 院内感染防止対策マニュアル 医療廃棄物の取り扱い 5. 感染性廃棄物の判断 感染性廃棄物の判断フローに則った分別
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 容器等への表示では分別が徹底されない為、院内を定期的に巡視し直接指導を行う

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	全処理委託量	187.937 t	0.334 t
	優良認定処理業者への処理委託量	187.937 t	0.334 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 毎年1回、適正に処分されているか積み替え保管場所及び各処分場を实地確認する。		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油
	全 処 理 委 託 量	158.060 t	0.317 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	158.060 t	0.317 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) リサイクル資源の再利用を検討し、総排出量の抑制に努める。		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	187.937 t	
	(今後実施する予定の取組等) 電子マニフェストの継続利用を行う。		
※事務処理欄			